

教科書のご案内

6 教図 家庭006-72



技術分野の表紙とつながり、ひとつの街になります！

令和7年度
中学校
内容解説資料

新技術・家庭
家庭 分野
暮らしを創造する



教科書執筆・校閲・関係者

教科書監修・編著 河村美穂 元埼玉大学教授

教科書編著者
(五十音順)

秋山 邦久 常磐大学教授
岩木 啓子 ライフデザイン研究所FLAP代表
岩崎 香織 東京家政大学准教授
宇津野花陽 白鳳大学准教授
大神田徳子 元八王子市立石川中学校教諭
大木真理奈 八王子市立高尾山学園中学校教諭
大橋 寛子 文化学園大学准教授
小竹佐知子 日本獣医生命科学大学教授
小野有紀子 八王子市立門田中学校主任教諭
柿野 成美 法政大学大学院准教授／消費者教育支援センター専務理事・首席主任研究員
香西みどり お茶の水女子大学名誉教授
片平 理子 相模女子大学教授
金子 京子 さいたま市初任者指導教員
鎌野 育代 島根大学准教授
神澤 志乃 東京学芸大学附属竹早中学校教諭
上別府圭子 国際医療福祉大学大学院教授
北村志津子 埼玉県所沢市立北野中学校教諭
黒川 衣代 鳴門教育大学名誉教授
小崎 美希 東京大学准教授

小林 京子 聖路加国際大学教授
斎藤 嘉代 文化学園大学教授(非常勤)
椎谷 千秋 東京大学教育学部附属中等教育学校教諭
仙波 圭子 元女子栄養大学教授
高崎 禎子 信州大学名誉教授
長 拓実 愛知学泉大学講師
鳥居 央子 元北里大学教授
内藤利枝子 千葉県千葉市立稲浜中学校教諭
長坂 良恵 東京都八王子市立元八王子中学校教諭
中村恵美子 エギク ジャパニーズダンス プロダクツ代表
西岡 奈美 ファイナンシャル・プランナー
西原 直枝 日本女子大学准教授
野尻 紀恵 日本福祉大学教授
平澤 慎一 弁護士
細田 千晴 麹町学園女子中学校高等学校教諭
望月 朋子 富士市立田子浦中学校教諭
谷田貝麻美子 千葉大学教授
山地 瑞紀 共栄学園中学高等学校教諭
吉川はる奈 埼玉大学教授

内容解説資料デザイン 北路社

※所属は、令和6年3月8日検定決定時点のものです。
24.04

教育図書株式会社

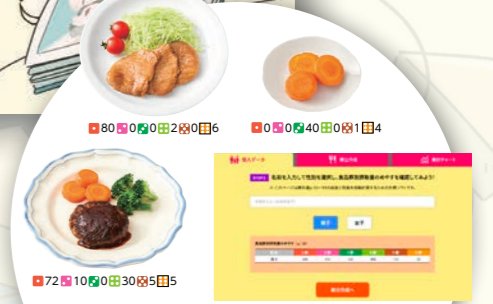
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-3-2 TEL: 03-3233-9100 FAX: 03-3233-9104
<https://www.kyoiku-tosho.co.jp/>

- ご審査用見本(教科書本体)は、6月ごろに各地域の教科書センターで行われる教科書展示会でご覧いただくことができます。
- 本資料は令和7年度中学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成されています。

新教科書
特設サイト



生徒目線に
こだわりました！



デジタル対応！
献立シール
つき

教育図書

教育図書の新しい教科書のコンセプト

教育現場の声から 生まれました！



✓ **さまざまな先生方が指導しやすい**

✓ **問題解決的な学習がしやすい**

✓ **限られた授業時数で使える**

| テーマ |

つなぐ、つながる

| 目標 |

知識・技能を身につける

思考力・判断力・表現力を養う

主体的に学習に取り組む態度を育む



AB判

サイズを追求

AB判より横が7mm小さく、縦が7mm大きいオリジナルサイズです。

机の上での使いやすさを追求しました！

- 判型：A4変型 (264×203mm)
- ページ数：280p + 口絵14p + 折込8p

献立シールつき

「栄養素のバランスのよい、1日分の献立を考えてみよう」のワークで使う付録シールがついています。

学習シール(p.93ワーク用)



全136本のデジタルコンテンツ

QRコンテンツ

教科書ページ横の二次元コードを読み込むと、学習に関わりのある参考動画や資料などを見ることができます。



リンクページ



献立バランス計算ソフト

二次元コードを読み込むと、献立バランス計算ソフトが利用できます。教科書p.92-93「栄養素のバランスのよい、1日分の献立を考えてみよう」で昼食の献立を考える際に活用できます。



もくじ

新しい教科書のコンセプト 2
 新しい教科書の特徴 4
 教科書の構成 6

特色1

「つなぐ、つながる」をテーマにした生徒目線

①生徒の興味・関心につながるビジュアル的な紙面
紙面構成 8
 ②生徒と学習をつなげる主体的で深い学び
学習指導要領 10
 ③持続可能な社会、未来とのつながり
SDGs 伝統文化 キャリア教育 12
 ④今日的な話題とのつながり
防災 消費生活 食物アレルギー 14

特色2

問題の発見から解決までサポートする

⑤生活を「見つめる」ことから始まる
授業の流れが見える紙面 問題解決 授業の流れ 16
 ⑥明確な手順で進められる問題解決的な学習
問題解決 主体的な学び 18
 ⑦3観点での評価に対応した
指導と評価の一体化 指導評価 3観点 20

特色3

体験や実践を通じて生きる力を養う

⑧つくってみたいくなる 取り組みやすい実習題材
実習 ワーク 22
 ⑨ビジュアル的で手順が明確な調理実習
実習 技能 問題解決 24
 ⑩大きさを自分で決められる 布を用いた製作実習
実習 技能 問題解決 26
 QRコンテンツの紹介 28
 教科書準拠教材 30
 教科書編著者一覧 32

監修者より

河村 美穂 元埼玉大学 教授



家庭科は生活を対象として、生活をよりよくするための知識・技能や問題解決の方法を学びます。その学びは生徒が自身の生活を見つめ、改善するための営みであり、その後の人生において応用可能となる学びです。そのために、この教科書は社会の中で生活し、生きていくために必要なことがらを、生徒の実態を踏まえて興味関心を引き出すように掲載しました。さらに先生方の工夫を加えて有効に活用していただければ幸いです。

教育図書の新しい教科書の特徴

生徒目線に こだわりました!



特色
1 「つなぐ、つながる」を
テーマにした
生徒目線の教科書

学習と、暮らしをつな
ぎ、さらに社会や人と
つなげていくことで、
自立・共生する力が
身につきます。

特色
2 問題の発見から解決まで
サポートする教科書

身近な問題を、自分ご
ととしてとらえられる
導入から始まり、授業
展開しやすく、学びが
定着する構成です。

特色
3 体験や実践を通じて
生きる力を養う教科書

実感を伴った学びにな
るよう、豊富な実習例
を掲載しています。工
夫し、解決する力を身
につけられます。

授業を進めやすい教科書をつくりました。
ぜひ中面をご覧ください。👉

教科書 p.2-3

自分の成長と 人とのつながり

多岐にわたる生活は、家族、まわりの人たちとのかかわりの上に成り立っています。今までの生活をふり返り、どのような人々とのつながりや支えがあったか思い出してみよう。そして、これからの成長とともに、まわりの人たちとどのようにつながり、かかわっていきたいか、考えてみましょう。

幼いころの私
保育園・幼稚園 小学校 中学校 高校・大学・就職など

中学生の私
これからの私

ふだんの生活とつながっているんだね。

教科書 p.10-11

自分の課題をもって 学習に取り組もう!

～家庭分野の課題解決の進め方～

課題解決学習の流れ

- 1 問題を発見する
- 2 課題を設定する
- 3 計画・実践する
- 4 評価する
- 5 改善する
- 6 次の課題へ

生活をつづけていると「どうしてなのだろう?」「どうしたらよいのだろう?」と思うことがあるかもしれません。そのような問題を解決するために、自分の課題を設定し、取り組むことで学びを深めることができます。友達やまわりの人たちとかわりながら、生活をより豊かにしていきます。

課題解決学習の進め方

学びを深めよう 学習したことをもとに、工夫しよう!

生活の課題と実践

身近なテーマだと
考えやすいね。

教科書 p.118

肉じゃが

Q 味のしみたおいしい煮物を
つくるには?

肉じゃがとは?

肉じゃがの作りかた

教科書 p.188

私の防災袋

Q 目的に合った大きさの防災袋をつくることできる。

ここでは、立体的な防災袋をつくるために「まち(袋の裏行きや厚みの部分)」をつけたきんちゃく袋を応用し、いざというときに役立つ「防災袋」をつくってみよう。

【まち】とは? 袋の裏行きや厚みの部分のこと。

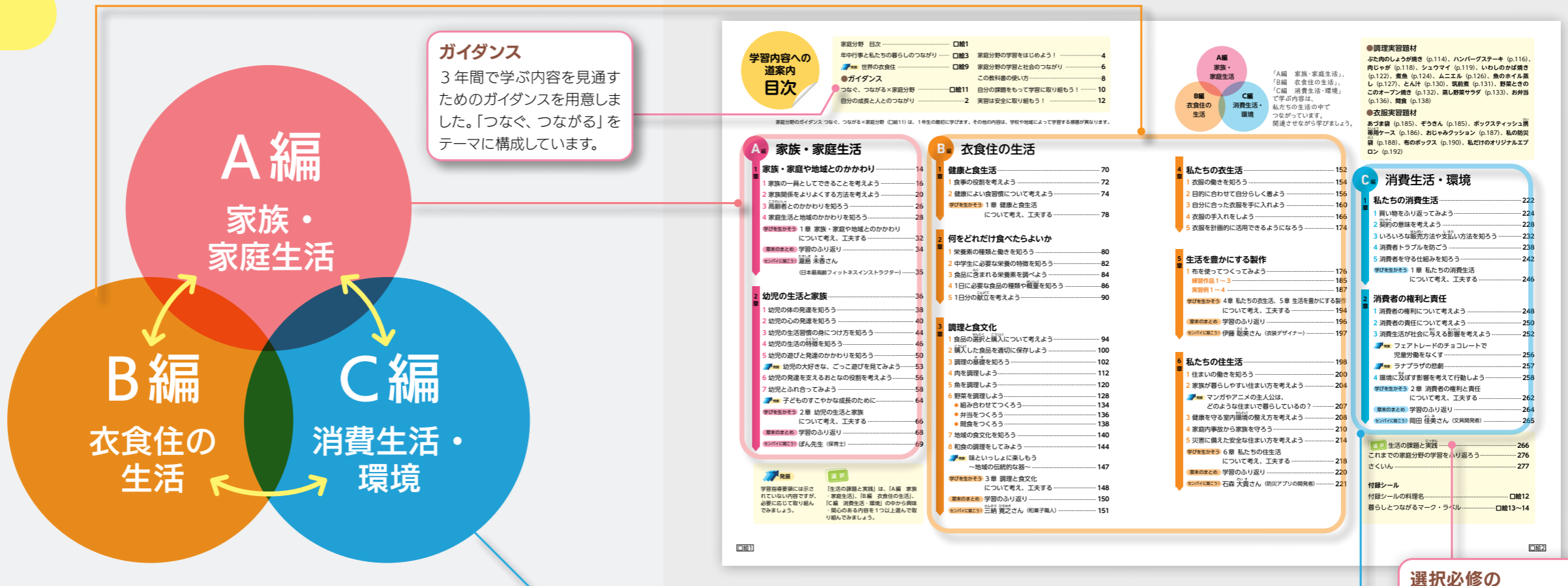
つくりたい防災袋の大きさを考えてみよう

何を入れるか?

【サイズの図解】

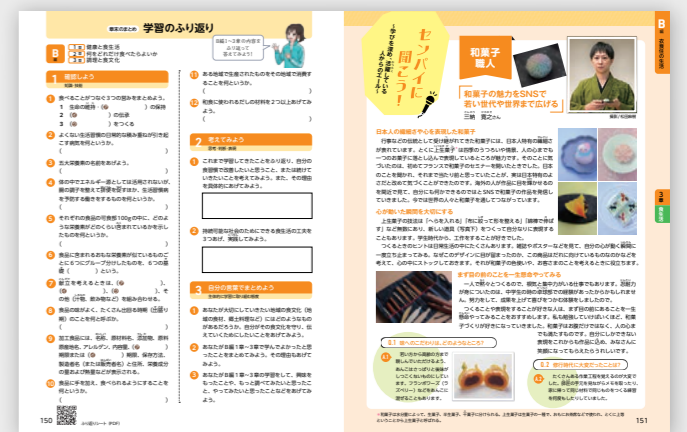
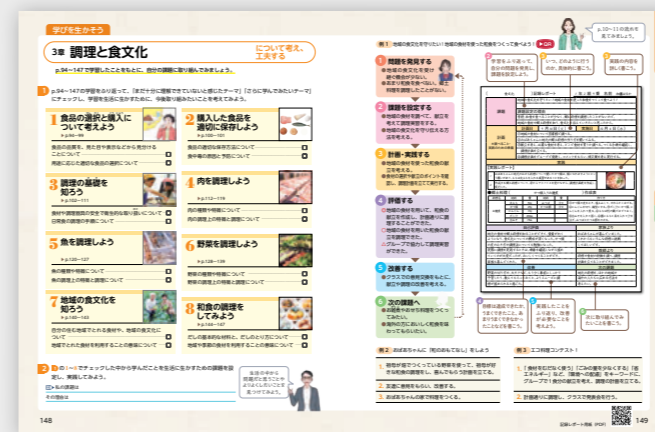
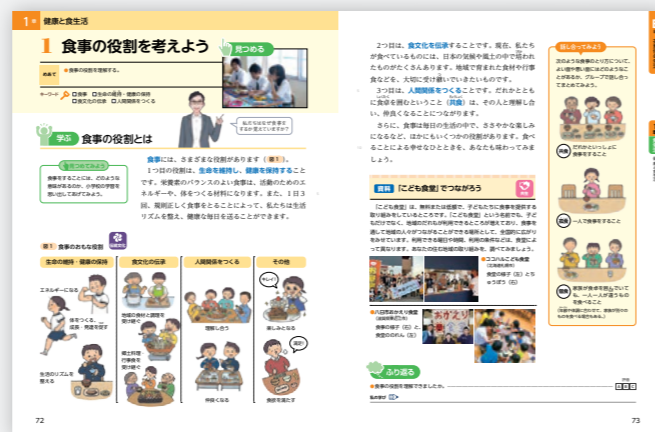
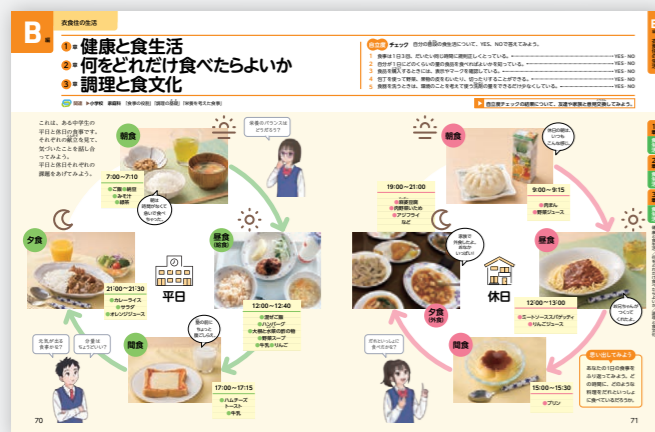
教科書の構成

この教科書は、学習指導要領の流れに沿ったA編・B編・C編の3つの編で構成されており、それぞれの内容を相互に関連させて学ばせることができます。編を構成する各章は、育成すべき資質・能力を意識した構成になっており、家庭分野の見方・考え方を養いながら、生活をよりよく創造していく力を育みます。



学習の流れ

学習指導要領では、「生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決方法を検討し、計画、実践、評価・改善する」という学習過程が重視されています。教科書の流れに沿って進めることで、知識・技能の習得や、思考力・判断力・表現力の育成につながる流れになっています。



導入

生徒が親しみやすいテーマで
興味・関心をひきつける

やってみよう
(本文)

見つめる → 見つめてみよう →
学ぶ → 振り返る
の流れに沿って学習しやすい

学びを生かそう

問題解決的な
学習の流れを明確にし、
生徒が学びやすい

章末のまとめ

3 観点のふり返りで
評価しやすい

持続可能な社会、未来とのつながり

学習指導要領の目標にもある「持続可能な社会の構築」に向けて、SDGsや伝統文化に関する話題を取り上げ、生徒が関心を持って主体的な学習に取り組めるよう配慮しています。

1 消費生活と環境問題とのつながり

身近な例で「消費生活」をイメージしやすくしました

●プラスチックごみ問題



生徒が考えるきっかけになる写真が満載です。

関連する資料には、SDGsの目標のアイコンを入れています。

▲教科書p.258 プラスチックごみとウミガメ

●食品ロス



▲教科書p.258 約135世帯3日分のごみから出てきた手つかずの食品

うわー、こんなにごみがたくさん出ているんだ!



●SDGsとのつながり



掲載例

- ・男女共同参画社会を目指して → p.19
- ・家族のことで困ったことがあったら → p.23
- ・子どものすこやかな成長のために → p.64
- ・SDGsとファッション → p.174
- ・持続可能な衣服計画 → p.175
- ・自然災害への備え → p.216
- ・フェアトレード → p.256
- ・エシカルな取り組みを広げるには? → p.257

印象的な写真や資料を掲載し、持続可能な社会の構築への取り組みを身近なテーマとして捉えることができました。

2 伝統文化とのつながり

生活文化の継承の大切さに気づけるよう配慮しました

衣食住の生活について、日本の伝統文化を取り上げ、未来へ継承していくことの大切さに気づくことができるように配慮しました。

●地域の食材や食文化のつながり

【各地の汁物や煮物の例】

魚汁 (埼玉県) ●食材: 大豆、さいとうも、だいこん、にんじん、長ねぎ、しいたけ、油揚げ、みそ など	静岡おでん (静岡県) ●食材: 黒はんぺん、牛すじ肉、卵、だいこん、しょうゆ、青のり、だし粉 など	のっべ (新潟県) さい、さいとうも、にんじん、しいたけ、だし汁、しょうゆ など	なすと油揚げの炊いたん (京都府) ●食材: なす、油揚げ、だし汁、しょうゆ、みりん など
三平汁 (北海道) ●食材: さけのあら、だいこん、にんじん、じゃがいも、ごんぶ、ねぎ、塩 など	いわしのだんご汁 (千葉県) ●食材: いわし、ねぎ、しょうが、みそ、かたくり粉、しょうゆ など	中身汁 (沖縄県) ●食材: ぶたの内臓、しいたけ、ごんぶ、かつおだし、しょうゆ など	だんご汁 (大分県) ●食材: 小麦粉、みそ、ごぼう、しいたけ、にんじん、ぶた肉、いりこ など

●伝統的な住まいのつながり

図3 日本の伝統的な住まい ~各部の名称と意味~

床の間: 季節や行事に合わせて、かけ軸や花を飾る場所。

障子: 薄い和紙をはっているので、閉じても外の光を探り入れることができる。

座卓: 西洋のテーブルと、床やたたみに座って食事をする日本の古くからの様式とが合わさって生まれた低いテーブル。

▲教科書p.202 住まい方の変化

◀教科書p.146 地域の食材を用いた和食の調理をしてみよう

3 キャリア教育とのつながり

中学生にも身近な職業のインタビューを掲載しました

将来の職業や未来の生活の参考になるように、家庭分野にかかわる職業の先輩のインタビューを新しく取り上げました。

センパイに聞こう!

和菓子職人

和菓子の魅力をSNSで若い世代や世界まで広げる

和菓子の魅力や心を表現した和菓子

日本人の繊細な心を表現した和菓子には、日本人特有の繊細さが表れています。とくに上生菓子には四季のうつろいや情景、人の心までも一つのお菓子上に凝らし込んで表現しているところが魅力です。そのことに気づいたのは、初めてフランスで和菓子のセミナーを開いたときです。日本のことを聞かれ、それまで当たり前と思っていたことが、実は日本特有のよさだと改めて気づくことができました。海外の人が作品に目を輝かせるのを最近見て、自分にも何かできるのではとSNSで和菓子の作品を発信し、いきました。今では世界の人々と和菓子の色使いや、お香さまのことを考えるときに役立ちます。

心が動いた瞬間を大切に

上生菓子の技法は「へらを入れる」「布に載せて形を整える」「綿棒で伸ばす」など無数にあり、新しい道具(写真)をつくって自分なりに表現することもあります。学生時代から、作業することが好きでした。つくるときは日常生活の中にもたくさんあります。雑誌やポスターなどを見て、自分の心が動く瞬間に一度立ち止まってみる。なぜこのデザインに目が留まったのか、この商品はだれに向けているものかなどを考えて、心の中にストックしておきます。それが和菓子の色使いや、お香さまのことを考えるときに役立ちます。

まず目の前のことを一生懸命やってみる

一人で黙々とつくるので、根気と集中力が必要な仕事でもあります。逆筋力がついたのは、中学生の時の卓球部での経験があったからかもしれません。努力をして、成果を上げて喜びをつかむ体験をしました。つくることや表現をすることが好きなのは、まず目の前にあることを一生懸命やってみることをおすすすめします。私も勉強してはいけいほど、和菓子づくりが好きになっていきました。和菓子はお菓子だけではなく、人の心までも満たすものです。自分しかできない表現をこれからも作品に込め、みなさんに笑顔になってもらえたらうれしいです。

0.1 餅へのこだわりは、どのようなところ?

0.2 修行時代に大変だったことは?

▲教科書p.265

生徒にとって身近なコンビニスイーツの開発に関わる方などのメッセージも掲載!



センパイに聞こう!

・日本最高齢フィットネスインストラクター → p.35

・保育士 → p.69

・和菓子職人 → p.151

・衣装デザイナー → p.197

・防災アプリの開発者 → p.221

・文具開発者 → p.265

仕事へのこだわりや、中学生へのアドバイスも聞きました!

メッセージ

- ・管理栄養士 → p.49
- ・保育園園長 → p.63
- ・現代美術家 → p.177
- ・消費生活センター相談員 → p.231
- ・コンビニエンスストア商品コンセプト開発部マーチャンダイザー → p.254

●衣生活と伝統のつながり

やってみよう

一人で着るのが難しければ、はじめは家族や友達に手伝ってもらおうとよいですよ。

浴衣を自分で着てみよう

男性

1 背縫いが背の中心にくるように、左右のえり先を合わせる。

2 右の下のえり先が左腰骨の位置になるように左わきに入れ、左の上前を重ねる。

3 腰ひもは前から後ろに回し、さらに前に回して結び。余った部分は巻いたひもにはさむ。

女性

1 すそはくるぶしの位置まで上げる。背縫いが背の中心にくるように、左右のえり先を合わせる。

2 左の上前を右わきまで持ってきて位置を決め、もう一度広げて右の下のえり先が左腰骨の位置になるようにし、左の上前を重ねる。浴衣の下のつま先は床から10cmほど上げる。

3 ひもを前から後ろへ回し、さらに前に回して結び。ひもの余った部分は巻き込む。身八つ口から両手を入れ、おはしよりを下ろす。

4 胸元を整え、えりを合わせ、胸の下でひもを結び、背のしわは両わきにくるようにのぼす。

帯の結び方の例

帯を結ぶ。

1 前を合わせる

2 下前のえり先が左腰骨の位置になるようにしっかりと押さえる

3 フロント

4 下前のつま先は床から10cmほどあげる

おはしより

文庫結び

こちらからサンプル動画が見られます!



教科書の二次元コードを読み込むと、浴衣の着方の動画が見られます。教科書には載っていない、帯の結び方も見ることができます。

こちらからサンプル動画が見られます!



▲教科書p.159 浴衣を自分で着てみよう

生活を「見つめる」ことから始まる授業の流れが見える紙面

問題解決の入り口では、まず身の回りの生活を見つめて、「なぜ」「どうして」などの疑問をもつことが大切です。自分の生活を見つめるきっかけとなるコーナーを冒頭に設けました。

問題解決的に知識・技能を身につけるための4ステップ

「見つめる」「見つめてみよう」「学ぶ」「ふり返る」の流れに沿って学習します。学習の流れをくり返すことで、見方・考え方が養われるように配慮しています。

●「見つめる」の対話やつぶやきの例

見つめる

ゲームばかりして! 宿題は終わったの?

あと、もうちょっと!

▲教科書 p.20

見つめる

えー! それだけ?

バランスよく食べてるから大丈夫!

▲教科書 p.86

見つめる

今、食べたい食事はこれだけど…

▲教科書 p.90

見つめる

生活を見つめると、「なぜ」「どうして」が見えてきます!

冬も窓は開けたほうがいいのか?

▲教科書 p.208

学習の導入として、中学生の生活の1コマを取り上げています。生徒が自分の生活を見つめるきっかけになります。「生活の営みに係る見方・考え方」の視点をもとに構成しました。

ステップ1

見つめる

「なぜ」「どうして」に気づくように、生徒が生活を見つめるきっかけと、学習の目的を明確に示します。

- タイトル
 - 見つめる (1コマ漫画/写真)
 - めあて
 - キーワード
- で構成されています。

ステップ2

見つめてみよう

「見つめる」の1コマ漫画や写真をきっかけに、自分ごととして考えるための導入ワークです。

ステップ3

学ぶ

文章と、それに対応した図・資料で構成されています。キーワードは青字で示して見やすくしました。

ステップ4

ふり返る

「めあて」に対応した項目で、生徒が自ら学習をふり返り、自己評価することができます。

やってみよう (本文)

主体的・対話的な学びを通して、見方・考え方を養うことができるページ

4章 私たちの衣生活

5 衣服を計画的に活用できるようになろう

めあて ●衣服の計画的な活用について考えることができる

キーワード □衣服計画 □持続可能な社会

ステップ1



学ぶ 衣服の計画的な活用とは

見つめてみよう

あなたはどんなときに「この衣服はもう着られない」と感じますか。グループで話し合ってみよう。

ステップ2

衣服の入手、着用、手入れ、処分を計画的に行うことを、**衣服計画**といいます。衣服計画を行うときには、着用したときの快適性ととも、資源や環境にも目を向けることが大切です(図13)。衣服を長く快適に着るために、洗濯や補修など、手入れの知識を身につけましょう。

図13を見ながら、自分の衣生活をふり返り、**持続可能な社会**(▶p.259)のためにできることを考えてみましょう。

参考 SDGsとファッション

衣服は、多くのエネルギー・資源や、人手をかけて製造されている。持続可能な社会をつくるために、環境や労働の状況に配慮しながら衣服を選択し、ファッションを楽しむという、**エシカルファッション**が注目されている。



カンボジアの縫製工場
関連 ▶p.252「エシカル消費」▶p.257

考えてみよう

自分の衣服を点検し、考えてみよう。

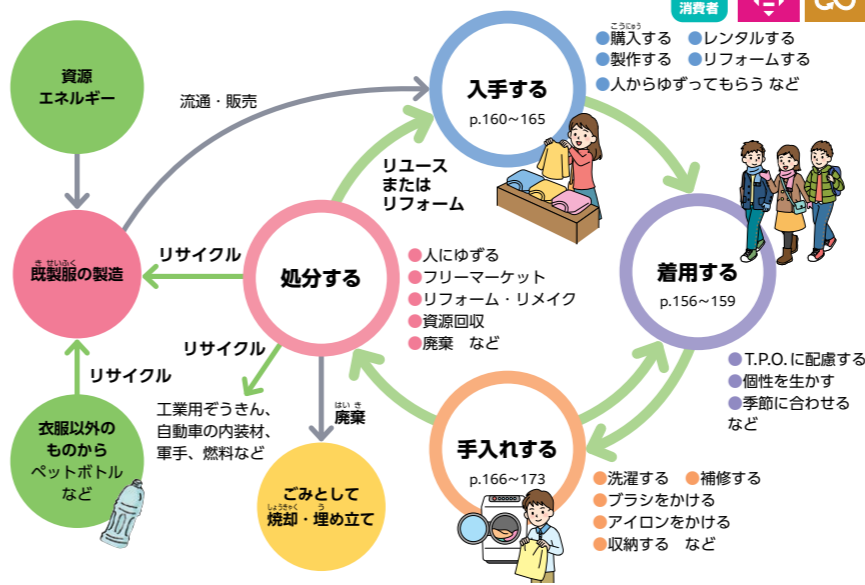
- 1 着られなくなった衣服や、着ていない衣服がないか。その理由は?
- 2 足りない衣服がないか。
- 3 着用していない衣服の活用や処分の方法、必要な衣服の入手の計画を立ててみよう。

【点検リストの例】私の「夏用ボトムス」リスト

活用度	ショートパンツ(ジーンズ)	活用度	スカート(ピンク)	活用度	スカート(花柄)
◎	いろいろな服に合う。	△	合わせる服が少ない。	○	おとなっぽいのでお出かけ用。

アプリで管理するのもいいかも!

図13 持続可能な衣服計画 ~私たちの衣生活と衣服の流れ~



参考 制服のリユース



学生の問いが着用しない制服をリユースする店や、学校単位で回収したり譲渡したりすることも増えてきている。(写真:香川県高松市)

衣生活の3R(スリーアール)の実践例

リデュース (ごみを減らす)	リユース (くり返し使う)	リサイクル (資源として再び利用する)
<ul style="list-style-type: none"> ●衣服を長く大切に着る。 ●必要な枚数を購入する(衝動買いしない)。 ●企業が衣服を製造するときのむだを減らす。など 	<ul style="list-style-type: none"> ●着なくなった衣服を人にゆずる。 ●フリーマーケットやバザーに出す。など 	<ul style="list-style-type: none"> ●店頭回収ボックスに衣服を返す。 ●衣服を裁断したり繊維にほぐしたりして、衣服や衣服以外のものにつくり変える。など

●そのほかの「R」についても考えてみよう

リメイク (つくり変える)	Tシャツからクッションカバーをつくる。/古布からバッグをつくる。など(アップサイクル▶p.177)
リフォーム (つくり直す)	成長に合わせてスカート丈を補正する。/好みのワッパンを縫いつける。など
リペア (補修する)	取れたボタンを自分でつけ直す。/ほどこれた縫い目を縫い直す。

ふり返る

●衣服の計画的な活用について考えることができましたか。 [A] [B] [C]

生徒が理解しやすい工夫

読みやすい本文

文章は、特に生徒が授業で音読しやすく、理解しやすいように、一文一文を簡潔にしました。文字はユニバーサルデザインフォントを使用した、読みやすい書体です。

あいうえお

新しいフォント

さまざまな活動例

- 考えてみよう
- 話し合ってみよう

主体的・対話的に取り組みながら、知識・技能を身につけられるワークを掲載しています。

さまざまなマーク

この教科書には、さまざまなマークを掲載しています。安全・衛生教育、伝統教育などを重要な指導内容として取り上げています。



明確な手順で進められる 問題解決的な学習

問題解決的な学習は、決まった流れに沿って進めると定着しやすくなります。この教科書では、生徒が学びやすいように、どのテーマも①～⑥の順番で進む流れに統一しました。

「学びを生かそう」掲載リスト

- A編** 家族・家庭や地域とのかかわり (p.32-33)、幼児の生活と家族 (p.66-67)
- B編** 健康と食生活 (p.78-79)、調理と食文化 (p.148-149)、私たちの衣生活/生活を豊かにする製作 (p.194-195)、私たちの住生活 (p.218-219)
- C編** 私たちの消費生活 (p.246-247)、消費者の権利と責任 (p.262-263)

課題設定のヒント

身につけた知識や技能を参照しやすいように、課題設定のヒントとして、各単元の導入のワークを掲載しました。学習をふり返り、問題に気づき、課題を設定するための工夫です。

学びを生かそう

「やってみよう(本文)」で身につけた知識・技能を生かして、工夫しながら課題に取り組むページ

問題解決のための流れ

「学びを生かそう」「生活の課題と実践」など、問題解決的な学習の一例を示すページでは、ステップを統一しました。流れに沿って学習をくり返すことで、課題を解決する力が身につくように配慮しています。

- 1 問題を発見する
- 2 課題を設定する
- 3 計画・実践する
- 4 評価する
- 5 改善する
- 6 次の課題へ

1 へ戻る

学習をふり返りながら、問題を発見し、取り組む課題を設定します。

このステップに沿って進めればいいですね。



1章 家族・家庭や地域とのかかわり

p.14~31で学習したことをもとに、自分の課題に取り組んでみましょう。

1 p.14~31の学習をふり返って、「まだ十分に理解できていないと感じたテーマ」「さらに学んでみたいテーマ」にチェックし、学習を生活に生かすために、今後取り組みたいことを考えてみよう。

1 家族の一員としてできることを考えよう

p.16~19

家族・家庭の基本的な働きについて……□
自分ができる家庭の仕事を見つけ、実践することについて……□

自分にできる家事はないかな？

2 家族関係をよりよくする方法を考えよう

p.20~25

家族には、それぞれの立場や役割があることについて……□
家族関係をよりよくするための方法を考えることについて……□

3 高齢者とのかかわりを知ろう

p.26~27

高齢者の一般的な身体の特徴について……□

4 家庭生活と地域のかかわりを知ろう

p.28~31

家庭生活は地域とのかかわりで成り立っていることについて……□
地域の人と協働する必要があることについて……□

2 ①の1~4でチェックした中から学んだことを生活に生かすための課題を設定し、実践してみよう。

私の課題は _____
その理由は _____

生活の中から問題だと思うことやよりよくしたいことを見つけてみよう。

●「生活の課題と実践」も学習の流れを統一

A編1章「家族・家庭や地域とのかかわり」の課題と実践

住みやすいまち・安全なまちってどんなまち？

南菜さんの取り組み

関連 日編6章「私たちの住生活」

- 1 問題を発見する**
自分たちの住んでいる地域を住みやすく安全な地域にするために、中学生としてどのようなことに取り組んだらよいか、クラスで意見を話し合いました。意見交換をしてみたら、自分たちのまちについて、普段はあまり意識していないことに気づきました。そこで、最近よく歩いている道を歩いて(タウンウォッチング)、地域の課題を見つけることにしました。
- 2 課題を設定する**
タウンウォッチング、地域の人のインタビューなどの結果を地図にまとめました。そこで見えてきた地域の課題の解決に向け、活動内容を話し合っていました。南菜さんの組が作ったまちの地図
- 3 計画・実践する**
空き地の雑草が伸びて、見通しが悪かったため、まちの防犯・防災のために、みんなで草刈りをするにしました。また、災害時の避難が不安だという高齢者が多かったため、災害時に避難をお手伝いできるように、車いすや歩行の介助の練習をすることにしました。
まちには、一人暮らしのお年寄りがたくさん住んでいることがわかりました。
- 4 評価する**
活動中に、まちの方々からたくさん声をかけていただき、うれしかったです。私たち中学生にもできることがたくさんあるのだとわかりました。
お年寄りから、30年前の家の角のお話を聞きました。
いつもは雑草が伸び川が氾濫して、たくさんの方が被害にあっていました。
- 5 改善する**
まちの中でできることをほかに見つけて、定期的に活動できるようにしたいです。とくに、一人暮らしの高齢者の方に何ができるか、考えていくことにしました。
●ごみ出しのお手伝い
●冬の雪かきのお手伝い
●買い物のお手伝い
●お話し相手
●庭の手入れのお手伝い など
- 6 次の課題へ**
町内会や自治会の人たちと協力して、高齢者の住みやすい安全対策のために、家具の転倒防止器具を設置をお手伝いすることになりました。一人暮らしの高齢者とお話をしながら見つけた課題にも取り組んでいきたいです。
町内会の掲示板に、私たちの地域情報をはらせてもらえることになりました。

▲教科書p.268-269 生活の課題と実践

例1 自立した私になりたい！自分ができる家事をみつける

- 1 問題を発見する**
●家族は仕事と家事で忙しく、疲れている。
●自分はあまり家事に協力できていない。
- 2 課題を設定する**
●家事の内容を確認する。
●自分でできる家事と実践する曜日や時間を見つける。
- 3 計画・実践する**
●家事を行う計画を立てる。
●休みの日に家族といっしょに家事を行う。
- 4 評価する**
○自分が分担できそうな家事と曜日や時間を見つけることができた。
○自分が分担できそうな家事と、曜日や時間のどちらかを考えることができた。
△自分が分担できそうな家事や曜日、時間を見つけることができなかった。
- 5 改善する**
●一つの家事に集中してしまい、ほかの家事と並行してできなかったのでよい方法を考えたい。
- 6 次の課題へ**
●資源をむだ使いせず、効率的に家事を行う方法を考え、実践してみたい。

例1 自立した私になりたい！自分ができる家事をみつける

1年2組28番 名前 松川 海斗

自分ができる家事をみつけて分担できるようにする

課題 課題設定の理由
自分は家事にあまり協力できていない。家族の負担が大変なので、家事の内容を確認し、自分でできる家事をみつけて、取り組みたいな。

計画 計画日 8月3日(日) 実施日 8月4日(月)

実践 ①家族に具体的な家事の内容を聞く。
②休みの日に、家族といっしょに家事を行ってみる。
③スケジュールを書き出す。
④使用する用品などの場所や家族の使い方、注意事項を確認しておく。

【実践当日の家事スケジュール】
6:30 ゴミ捨て、洗濯をする。
8:00 洗濯物を干す。
9:00 部屋の掃除をする。
13:00 昼食後の片付け。
14:00 買い物(食品、日用品など)へ行く。
16:00 洗濯物を取り込んで、仕分けする。
17:00 夕食をつくる。祖父母におかずを届ける。
19:30 夕食の後片付けをする。
20:00 風呂をわかす。アイロンかけをする。

【実践当日の写真】

自己評価	家族より
一日家事を行って、とても大変だった。家族は毎日続けていたのだから、本当にすごいと感じた。	一生懸命頑張っていました。ありがとう！
食事の後片付けや部屋の掃除はうまくできたが、料理や洗濯は初めてのことが多くても時間がかかってしまった。	これからはがんばり続けてほしいです。
食事の後片付け、洗濯物の仕分けは自分だけでできる。これからはもっと頑張りたい。	取り組みをわかりやすくまとめることができました。
改善	次の課題
料理は、先をきながら一度に複数のことを進めるのが難しい。今度はもっとよく考えてみる。	家事を効率的に行う方法を考える。

4 目標は達成できたか、うまくできたこと、あまりうまくできなかったことなどを書こう。

5 実践したことをふり返り、改善が必要なことを考えよう。

6 次に取り組んでみたいことを書こう。

家族にコメントを書いてもらおう。

例2 地域の役に立ちたい！中学生にできること

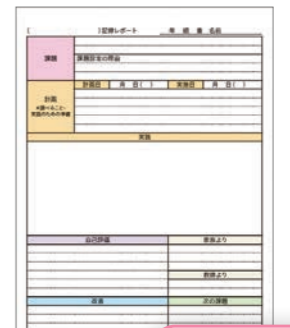
1. 地域のNPOやボランティア活動を調べてみる。
2. 自分たちが参加できる所を決め、実践計画を立てる。
3. 活動をふり返る。

例3 人生の先輩のお話を聞こう！

1. 地域の高齢者を学校に招待する計画を立てる。
2. インタビューしたいことをまとめる。
3. 地域の高齢者を学校に招待し、インタビューする。
4. 聞いたお話や感想をクラスで発表し合い、共有する。

具体例と記入用の記録レポートつき

具体的にイメージしやすいように、記入例を掲載しました。また、二次元コードから記録レポート用紙がダウンロードでき、評価にも活用できます。



ページ下の二次元コードから、ダウンロードできます！

レポート用紙がダウンロードできるのは便利です。



課題例を掲載

生徒が課題を設定するときのヒントにつながるように、その他の課題設定の例を複数紹介しています。

3観点での評価に対応した 指導と評価の一体化

評価の観点は、育成すべき資質・能力の三つの柱に対応した3観点です。この教科書は、三つの柱に対応しているため、指導計画を立てやすく、評価がしやすくなっています。

1 明確な評価の観点

資質・能力の三つの柱に対応しています

●学びをふり返り、評価を書き込める

学習が身についたかをA・B・Cの3段階で自己評価し、塗りつぶします。「私の学び」には、感じたことなどを自分の言葉で記録しておくことができます。

ふり返る

健康や命にかかわる危険な商品に
よって、消費者が危害を受けること
がないよう保護される。

自分の意思で自由にサービスが選択できる機会が
保障される。商品を選ぶときに、正しい表示や適
切な情報を知ることができる。

企業や消費者センターなどに意見
したときに、意見が反映されて対
応がとられる。

●消費者教育を受ける権利
●情報を受ける権利
●生活の基本的なニーズが保障される権利
●健全な環境の中で働き、生活する権利
●今日も先きにがんばろう!

契約とは……
被害や事故にあわないような知識を
身につけるために、事前に学校や家
庭で学ぶ

被害を受けて企業や消費者センターな
どに相談したときに、被害を回復する
対応がとられる。

生活に必要なものが保障される。健全な
生活環境の中で働き、生活する。

2 階 消費者教育のふり返りシート

ふり返る

●消費者について権利を認識できましたか。

●生活の中で消費者の権利が果たす役割について考えることができましたか。

私の学び

249

●章の始まりで、自立度を確認できる

章の導入のページには、学習に入る前に自身の生活をふり返り、自立度を
確認できるコーナーがあります。(教科書p.223 など)

自立度 チェック

- 自立度 チェック 自分の普段の買い物や、環境のために気をつけていることについて、YES、NOで答えてみよう。
- 1 買い物をするときには、本当に必要かどうかを考えてから買っている。…… YES・NO
 - 2 品質のよいものを選んで買い、大切に使うようにしている。…… YES・NO
 - 3 買い物でわからないことがあったら、店の人に聞くようにしている。…… YES・NO
 - 4 自分の住んでいる地域の資源やごみ出しのルールを知り、実践している。…… YES・NO
 - 5 買い物をするときには、社会や環境のことを考えて商品を選んでいる。…… YES・NO

▶自立度チェックの結果について、友達や家族と意見交換してみよう。

…………… A B C

…………… A B C

私の学び

2 3観点の対応

3観点に沿って評価しやすい構成です

●3観点に沿って評価しやすい

章末の「学習のふり返り」では、3観点に沿って学んだことを確認できる問題が掲載されています。

知識・技能 の問題

思考・判断・表現 の問題

主体的に取り組む態度 の問題

自己評価ができる
工夫が充実して
いるのですね!

二次元コードから、ふり返りシート(PDF)
がダウンロードできます。直接書き込み、
提出することで、評価に活用できます!

章末のまとめ 学習のふり返り

C編 1章 私たちの消費生活
2章 消費者の権利と責任

1 確認しよう
知識・技能

1 2015年に国連で示された「持続可能な開発目標」は、「Sustainable Development Goals」を略して何と呼ばれているか。
()
②～④の3つの行動をまとめて何というか。
()

2 考えてみよう
思考・判断・表現

1 これから商品を選択・購入する際に、気をつけたいと思うこと、重視したいと思うことをまとめてみよう。

2 省エネやごみの削減など、環境への負荷を減らすために、これからの生活の中で続けていけることをあげてみよう。
③省エネのためにできることは?
④ごみを減らすためにできることは?

3 自分の言葉でまとめよう
主体的に取り組む態度

1 あなたがC編「消費生活・環境」で学んだことがあったら、これをまとめてみよう。その理由もあわせてみよう。

2 あなたがC編「消費生活・環境」の学習をして、興味をもったことや、もっと調べてみたいと思ったこと、やってみようと思ったことをあわせてみよう。

3 あなたがC編「消費生活・環境」で学んだことを、これからの生活で、どのように生かしていきたいだろうか。自分の考えをまとめてみよう。

26

3 3年間の指導計画の例

学習指導要領に沿った指導計画が立てられます

教科書の流れに沿った3年間の指導計画の例です。教師用指導書には、「問題解決型の指導計画」「カリキュラム・マネジメント型の指導計画」の例も掲載予定です。

週(時)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年	A編 1章					A編 2章					B編 1章		B編 2章					B編 3章																	
	家庭分野のガイダンス	1 家族の一員として生きていく A編1章のガイダンス	2 家族関係をよりよくする方法	3 高齢者とのかわり	4 家庭生活と地域のかかわり	A編2章のガイダンス 1 幼児の体の発達	2 幼児の心の発達を知ろう	3 幼児の生活習慣の身につけ方	4 幼児の生活の特徴	5 幼児の遊びと発達のかかわり	6 幼児の発達を支えるおとなの役割	7 幼児とふれ合ってみよう	「食生活」のガイダンス	1 食事の役割	2 健康にいい食習慣	1 栄養素の種類と働き	2 中学生に必要な栄養素の特徴	3 食品に含まれる栄養素	4 1日に必要な食品の種類や概量	5 1日分の献立を考えよう	1 食品の選択と購入	2 購入した食品の適切な保存													
2年	B編 3章			B編 4章			B編 5章		B編 6章			B編 3章		B編 4章		B編 5章		B編 6章																	
	3 調理の基礎	4 肉の調理	5 魚の調理	6 野菜の調理	7 地域の食文化	8 和食の調理	「衣生活」のガイダンス 1 衣服の働き	2 目的に合わせた自分らしい着方	3 自分に合った衣服の入手	4 衣服の手入れ	5 衣服の計画的な活用	1 布を使ってつくってみよう	「住生活」のガイダンス 1 住まいの働き	2 家族が暮らしやすい住まい方	3 健康を守る室内環境の整え方	4 家庭内事故から家族を守るろう	5 災害に備えた安全な住まい方																		
3年	C編 1章		C編 2章		C編 1章		C編 2章		C編 1章		C編 2章		C編 1章		C編 2章		C編 1章		C編 2章																
	1 買い物のふり返り 消費生活・環境のガイダンス	2 契約の意味	3 いろいろな販売方法や支払い方法	4 消費者トラブルを防止しよう	5 消費者を守る仕組み	1 消費者の権利	2 消費者の責任	3 消費生活が社会に与える影響	4 環境に及ぼす影響を考えよう	1 買い物のふり返り 消費生活・環境のガイダンス	2 契約の意味	3 いろいろな販売方法や支払い方法	4 消費者トラブルを防止しよう	5 消費者を守る仕組み	1 消費者の権利	2 消費者の責任	3 消費生活が社会に与える影響	4 環境に及ぼす影響を考えよう	1 買い物のふり返り 消費生活・環境のガイダンス	2 契約の意味	3 いろいろな販売方法や支払い方法	4 消費者トラブルを防止しよう	5 消費者を守る仕組み												

教科書を参考に、
3観点を
意識しながら
計画を立てれば
いいですね。



●他教科との関連マーク

カリキュラム・マネジメントの視点から、他教科や小学校、ほかの学習とのかかわりを示しました。年間指導計画を立てるときの参考になります。

関連

- 関連 ▶保健体育
「心身の機能の発達と心の健康」
▶道徳
「節度、節制」
▶理科 第2分野
「生物の体のつくりと働き」

1 健康と食生活

2 健康にいい食習慣について考えよう

見つける

めあて

●健康にいい食習慣について理解する。
●自分の食習慣をふり返り、課題を見つける。

キーワード ①食事 ②運動 ③休養 ④食習慣 ⑤生活習慣病

学ぼう 健康にいい食習慣

見つけてみよう

自分の食習慣をふり返って、気になることをあげてみよう。

★1 生活習慣病
不適切な食習慣や運動不足、休養や睡眠の不足など、よくない生活習慣の日常的な積み重ねが引き起こす病気です。がん、心臓病、高血圧、糖尿病などのことをいいます。

関連 ▶保健体育
「心身の機能の発達と心の健康」
▶道徳
「節度、節制」
▶理科 第2分野
「生物の体のつくりと働き」

図2 朝食の摂取と学力・体力の関係

●学力調査の平均正答率(中学3年生)

●体力合計点(中学2年生)

朝食を毎日食べている方が、学力調査の平均正答率や体力合計点が高い傾向にあります。

つくってみたいくなる 取り組みやすい実習題材

調理実習、布を用いた製作ともに、練習題材から問題解決的な題材まで、さまざまな生徒のレベルにあわせるため、豊富なバリエーションを掲載しています。

1 調理実習

つくってみたいくなる題材をそろえました

学習指導要領では、肉・魚・野菜を、煮る・焼く・蒸す調理を扱います。材料に適した加熱調理の基本を押さえつつ、中学生に身近で、つくってみたいくなる題材が豊富です。

食べて
みたいくなる

焼く しょうが焼き

焼く ハンバーグステーキ

煮る 肉じゃが

蒸す シュウマイ

焼く かば焼き

焼く ムニエル

煮る 煮魚

蒸す ホイル蒸し

焼く かば焼き

焼く ムニエル

煮る 筑前煮

煮る とん汁

焼く 野菜ときのこのオープン焼き

蒸す 蒸し野菜サラダ

つくって
みたいくなる

これらの題材のほかに、組み合わせる調理例、お弁当、間食など計44品、さらに防災時の調理例なども掲載しています！

題材リスト

ぶた肉のしょうが焼き (p.114)、ハンバーグステーキ (p.116)、肉じゃが (p.118)、シュウマイ (p.119)、いわしのかば焼き (p.122)、煮魚 (p.124)、ムニエル (p.126)、魚のホイル蒸し (p.127)、とん汁 (p.130)、筑前煮 (p.131)、野菜ときのこのオープン焼き (p.132)、蒸し野菜サラダ (p.133)、お弁当 (p.136)、間食 (p.138) ほか

2 布を用いた製作

無理なく取り組める題材を紹介しています

基礎縫い、ミシン縫いなどの基礎・基本が練習できる題材から、自分のつくりたいものをつくる問題解決的な題材まで、中学生が楽しみながら無理なく取り組める題材です。

布のボックス

エプロン

防災袋

おじゃみクッション

問題解決的な題材

あづま袋

そうきん

ボックスティッシュ
携帯用ケース

練習作品

題材リスト

あづま袋 (p.185)、そうきん (p.185)、ボックスティッシュ携帯用ケース (p.186)、おじゃみクッション (p.187)、私の防災袋 (p.188)、布のボックス (p.190)、私だけのオリジナルエプロン (p.192) ほか

3 実践的・体験的なワーク

対話的な学びを実現させます

主体的・対話的で深い学びを実現するために、ロールプレイングや話し合いなどの実践的・体験的なワークを多数掲載しています。

考えてみよう

家族の役を演じ、家族とのかかわり方について考えてみよう

ねらい ● さまざまな家族の役を演じることで、家族のそれぞれの立場や役割についての理解を深める。

この実習の約束

ある場面を設定して、そこに登場する人の役割(ロール)を演じる(プレイ)ことを、**ロールプレイング**といいます。ロールプレイング中の発言は、あくまで演技中でのことなので、授業が終わったら、そこでおしまいです。発言については、授業後にとやかく言わないことが大切です。



話し合ってみよう

次のことについて、グループで話し合ってみよう。

- ① 買い物をしたときに、レシートや領収証を渡されるのは、どうしてだろうか。
- ② 未成年者には、どうして契約の取消権が与えられているのだろうか。

レシートにはどんなことが書いてあるかな?

レシートの例

▲教科書 p.24 家族・家庭や地域とのかかわり

▲教科書 p.230 私たちの消費生活

ビジュアル的で手順が明確な調理実習

手順がわかりやすく問題解決的な学習ができます！



つくり方の手順が写真で見られてわかりやすいね！

●めあて

調理のめあてを明記し、**学習のねらい**を意識して実習に取り組めるように配慮しています。

3章 調理と食文化

Q 厚みのあるものに火を通すには？

ハンバーグステーキ

めあて ●厚みのあるものの中心部まで火を通す焼き方を理解し、焼くことができる。
●ひき肉に混ぜる材料の役割を理解する。



40分 焼く 主食

調理用具

包丁、まな板、ポウル、フライパン、フライ返し、ふた、菜箸、フライ返し、竹串 など

材料・分量 (1人分)

※下線は、アレルギー物質28品目を含む食材

- あいびき肉 (ぶた肉、牛肉) 60g
- たまねぎ 30g
- サラダ油 (たまねぎいため用) 2g (小さじ½)
- パン粉 5g
- 牛乳 10g (小さじ2)
- 卵 12g (約¼個)
- 塩 0.5g
- こしょう 少々
- サラダ油 (ハンバーグを焼くとき用) 3g (大さじ¼)
- ソース
 - トマトケチャップ 8g (大さじ½強)
 - ウスターソース 8g (大さじ½強)

食中毒の予防

- 生の肉をさわったら、石けんで手を洗う。
- 調理器具は洗剤で洗う。
- 十分に加熱し、生焼けを防ぐ。

116

食物アレルギーへの配慮

卵アレルギーの場合は、卵の代わりになたね油、じゃがいもをすりおろしたものなどを使用してもよい。牛乳アレルギーの場合は、牛乳の代わりに水でパン粉をしめらせてもよい。

●食物アレルギーへの配慮

食物アレルギーのある生徒へ対応できるよう、特定原材料を使用する料理に代替食品の例を示しました。材料・分量には、赤の下線がひいてあります。

●つけ合わせの例

- にんじんグラッセ (▶ p.134)
 - ブロッコリーの塩ゆで
 - 粉ふきいも (▶ p.134)
 - ミニトマト など
- つけ合わせの例
- | | | | |
|------|------------------------------|------|-----------------------------------|
| 塩 | こねたときに肉のたんぱく質の一部をとかし、ねばりを出す。 | 牛乳 | パン粉に湿り気を与え、肉のくさみを消す。 |
| こしょう | 肉のくさみを消し、香りをつける。 | たまねぎ | 甘味や風味を増加させ、肉のくさみを消す。 |
| 卵 | 加熱によりたんぱく質が固まって、つなぎの役割をする。 | パン粉 | 加熱中に出てくる肉汁を吸うことで、汁が出るのを防ぎ、うま味を保つ。 |

●つけ合わせの例

生徒が目的にあわせて、つけ合わせを選んでつくれるように配慮しました。

●わかりやすい手順の写真

- 写真をできるだけ大きく掲載し、おもな手順の流れをわかりやすく示しました。縦スクロールの目線に慣れている生徒が見やすいように、手順は縦に並べています。
- ▼計量・下準備
- ▼加熱調理 (煮る、焼く、蒸す)
- ▼仕上げ (盛り付け)
- 1人分の材料の写真を掲載しているので、個人調理にも対応できます。
- 火加減のマークを手順の写真に沿って示し、点火、消火のタイミングを視覚的にわかりやすくしました。



1 計量・下準備



(1人分の材料)

2 たねをつくる



●たまねぎをみじん切りにし、しんなりするまでいため、冷ましておく。

●パン粉に牛乳を加えて混ぜておく。

ポウルにひき肉、塩、こしょうを加え、ねばりが出るまで混ぜる (▶ p.113)。次に①のたまねぎとパン粉、卵を加え、ねっとりするまでこねる。

1つ分を取り、手の平に打ちつけるようにして空気を抜きながら、厚さ約1.5cmの小判型に丸め、中央部を指でくぼませる。

ポイント

中央をくぼませておくこと、焼き上がりから平らになる。

3 焼く



フライパンを熱し、油を入れて広げる。ハンバーグを置き、中火で2~3分ほど焼き、軽くこげ目をつける。裏返し、火を弱め、ふたをして8分間焼く。火を止め、皿に盛りつける。

ポイント

中心に竹串などを刺し、透明な汁が流れ出るまで火が通っている。

4 仕上げ



ハンバーグを焼いた後のフライパンに、ソースの材料を入れて火にかけ、よく混ぜる。煮立ったら火を止める。

ハンバーグにソースをかける。

ポイント

中心に竹串などを刺し、透明な汁が流れ出るまで火が通っている。

●ふり返る

- ふたをして蒸し焼きにし、しっかり中まで火を通すことができた。
- ひき肉に混ぜる材料について、それぞれの役割がわかった。

「ハンバーグステーキ」のつくり方 (動画)

動画があると、わからない所をくり返し確認できるね！



問題解決的な学習へのしかけ

私のアレンジ

基本のハンバーグステーキをもとに「**技術分野で栽培した野菜を使った献立**」などの課題例を掲載しています。生徒が自分の課題を設定するときのヒントになります。

私のアレンジ



寒い日にぴったり (無塩みハンバーグ)

カルシウムをプラス (チーズハンバーグ)

●私が考えたハンバーグステーキの献立

技術分野で栽培した野菜を組み合わせてみました。



ご飯、目玉焼き、ペピーリーフ、ミニトマト、にんじん、コーンスープ (▶ p.135)

関連 技術分野「生物育成の技術」

比べてみよう

調理したものと市販品を比較する視点がわかるように「比較のポイント」を掲載しました。

比べてみよう



レトルト食品 冷凍食品

●比較のポイント

味、価格、原材料、調理の手間、満足度、保存期間 など

どうしてこうなったのかな？

加熱調理における失敗例を示し、どうして失敗したのかを考えることで問題解決的な学習を促します。

●どうしてこうなったのかな？



生焼けでした…

●調理動画

二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み込むと、肉・魚・野菜を煮る・焼く・蒸す調理の動画を見ることが出来ます。



※画像は教科書p.117ハンバーグステーキのつくり方

教科書 折込の～p.89の食品成分表と連動して使いやすい！

●衛生マーク

実習を衛生的に行い、**食中毒を予防**するために注意することを示しています。(本誌 p.17 さまざまなマーク)



●食物アレルギーへの配慮

食物アレルギーのある生徒へ対応できるよう、特定原材料を使用する料理に代替食品の例を示しました。材料・分量には、赤の下線がひいてあります。

●手順の説明はポイントをおさえて簡潔に

手順は簡潔な文章でわかりやすく説明しました。また、**ポイント**を示し、実習中に起こりがちな失敗を事前にチェックするなど、調理のコツがわかるように配慮しました。

こちらからサンプル動画が見られます！



大きさを自分で決められる布を用いた製作実習

一人一人が目的に応じてつくりたいものをつくれます！

布を用いた製作



手順がわかりやすいとイメージしやすいね。

●めあて

製作のめあてを明記し、**学習のねらい**を意識して実習に取り組めるように配慮しています。

実習例 3 布のボックス

●めあて ●目的に合った大きさの布のボックスをつくることができる。

ここでは、表と裏の両面を使える（リバーシブル）布のボックスをつくってみましょう。やわらかい布を使うと箱の形になりにくいので、張りのある布を使ってつくってみましょう。



●目的に合った大きさにつくれる問題解決的な題材

入れたいものに合った大きさでつくるボックスなどを掲載しています。生徒が**自分の課題を設定**するときのヒントになるように、製作のバリエーションを豊富に紹介しています。

●イメージが広がる完成写真

作品をイメージしやすいように、完成写真を大きく掲載しました。実際の活用例が伝わる写真もあります。

●つくりたい大きさの考え方

●私のつくりたいものの大きさ

つくりたい大きさを、高さ・よこ幅・厚さ（奥行き）で書き込める欄です。

●チェックポイント

大きさを決めるときのチェックポイントを示しています。

●用意する布の大きさ

「私のつくりたいものの大きさ」で決めた数を書き込めば、必要な布の大きさがわかります。

●材料・分量

●布（帆布、デニム、キャンパスなど）
たて：(A×2)+C+縫いしろ分(1×2)cm
よこ：B+C+縫いしろ分(1×2)cm
※布は、表用と裏用の2枚用意する。
2種類の違う布を使用する場合は、表側になる方に、厚めで張りのある布を使用するとおさまりがよい。極端に厚みの異なる布を2枚使用する場合は、表側の布を少し大きめにする。

●つくりたいボックスの大きさの考え方

●私のつくりたいボックスの大きさ

A	cm
B	cm
C	cm

●チェックポイント

- 入れたい物が入るか？
- 物の出し入れがしやすいか？

●用意する布の大きさ

以下の式に数字を入れて、布の大きさを見積もろう。

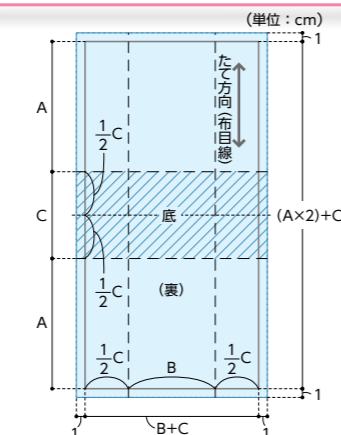
[たて] $A \times 2 + C + 2 = \text{cm}$

[よこ] $B + C + 2 = \text{cm}$

縫いしろ分

●参考 つくりやすい大きさの小物入れ

布 [たて]142cm [よこ]222cm
表用と裏用の2枚用意する。
スマートフォンの充電器やケーブルを入れました。



190

●布の寸法

「つくりたい大きさの考え方」と連動して、A・B・Cで寸法を示しています。

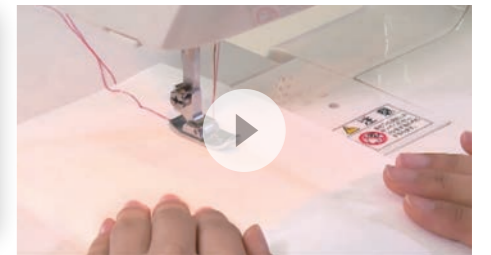
●参考

つくりやすい大きさや模様のある布を使うときの注意点など、つくるときの参考になる内容を掲載しています。

●手順は基礎・基本をおさえて簡潔に

- 手順は端的な文章でわかりやすく説明しました。
- ポイント**を示し、実習中に起こりがちな失敗を事前にチェックできるなど、製作のコツがわかるように配慮しました。
- 基礎技能については、掲載ページを付記してすぐに参照できるように配慮しています。

こちらからサンプル動画が見られます！



▲教科書p.183 ミシンの使い方の動画

●つくり方（単位：cm）

- 1 つくりたいボックスの大きさを決め、できあがりの大きさのまわりに縫いしろをつけて布を裁断し、しるしをつける。
- 2 表用の布を中表に折り、両端を縫う。縫い終わったら、アイロンで縫いしろを割る（▶p.184）。裏用の布も同様にする。
ポイント
●縫い始めと終わりは返し縫いをする。
●ミシンで縫う前にしつけをかけると縫いやすい。
- 3 表用の布を図のように折りたたみ、しるしのついてるところにチャコペンで線を書き足し、線の上を縫う。裏用の布も同様にする。
- 4 縫い目から1cm残し、余分なところを切る。裏用の布も同様にする。
- 5 表用の布と裏用の布を中表に重ねてまち針で止め、約10cmの返し口を残して一周縫う。
- 6 返し口から表に返し、端から5mmのところを一周縫う。糸端の始末をし、全体にアイロンをかけたらできあがり。

●ふり返る

- しるしどおりに縫うことができた。
- 縫い始めと縫い終わりは、返し縫いをすることができた。
- 目的に合った布のボックスをつくることができた。

●わかりやすい手順の図

めあてを意識して、取り組み後にふり返ることができるように、最後にチェックできるコーナーがあります。次の課題につなげることができます。

●わが校の生活

- 布の製作のページは、縫い目などがわかりやすいように手順を図解で表しています。
- 各工程で、縫う箇所を赤い点線で示し、すでに縫ってある箇所と見分けやすくなりました。

B 暮らし

衣食住の生活

問題解決的な学習へのしかけ

●私のアレンジ

布のボックスの基本のつくり方をもとに、アレンジ例を掲載しています。生徒が自分の課題を設定するときのヒントになります。



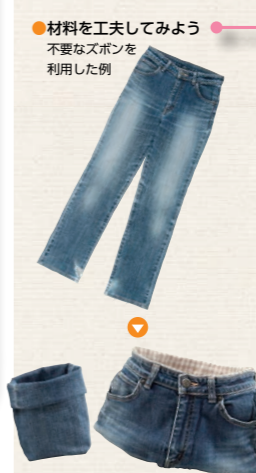
●比べてみよう
100円ショップの商品
インテリアショップの商品(540円)
比較のポイント
価格、素材、利用までの手間、満足度、耐久性、使いやすさ、包装、環境への配慮 など

●比べてみよう

製作したものと市販品を比較する視点がわかるように、比較のポイントを掲載しました。

●材料を工夫してみよう

資源や環境に配慮した製作の参考になるよう、リメイクの例などを掲載しています。不要な服や使わなくなったハンカチを利用した例など、身近なもので取り組みやすいように配慮しました。



5 暮らし

生活を豊かにする製作

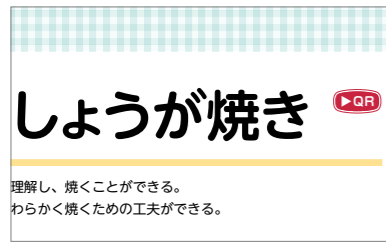
昔着ていた服を使って何かつくってみたいな！



つくりたいものの大きさ、布の大きさを決めやすい！

QRコンテンツの紹介

見本の▶QRから実際のコンテンツをぜひお試しください。



理解し、焼くことができる。わらかく焼くための工夫ができる。

▶QRマークつきのものは、デジタルコンテンツがあります



スマートフォンやタブレットで教科書のページ横の二次元コードを読み込みます



専用サイトに遷移し、該当のコンテンツ(動画など)を選択します

1 調理実習動画

全工程が視覚的にわかります

材料・分量、調理のはじまりから完成まですべての工程を収録した動画を用意しています。作業前の予習や、作業中の確認など、生徒のペースに合わせてご利用いただけます。



サンプル動画



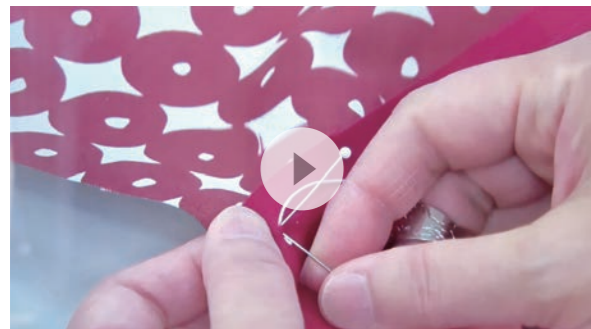
調理実習題材すべて動画つき!

2 製作・資料動画

実習や理解をサポートします

布を用いた製作実習(一部の作品のみ)や、浴衣の着方などの手順を収録した動画のほか、保育実習や、学習の参考になる動画を多数用意しています。

●布を使った製作実習動画



●浴衣の着方動画



浴衣の着方や帯の結び方(男女別)や、布作品の作り方がわかります。

サンプル動画



●幼児動画



●災害時の代用品づくり方動画



幼児の様子動画や製作工程の動画も!

サンプル動画

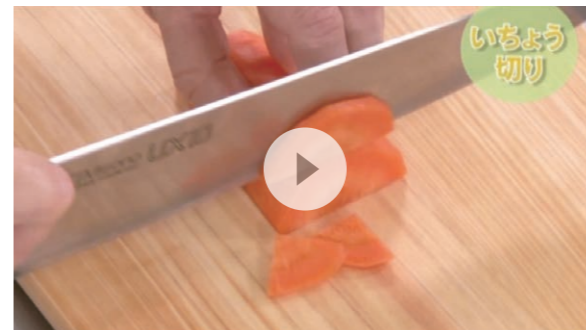


3 基礎技能動画

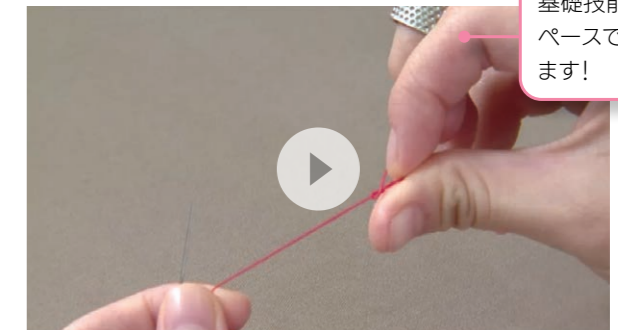
自習や復習にも活用できます

包丁の使い方、野菜の切り方などの調理の基礎や、縫い方やミシンの使い方などの動画を、小学校の復習や、生徒が迷ったときの確認用として活用いただけます。

●調理の基礎動画



●縫い方の基礎動画



基礎技能を自分のペースで確認できます!

サンプル動画



4 オリジナルワーク

主体的な学習につながります

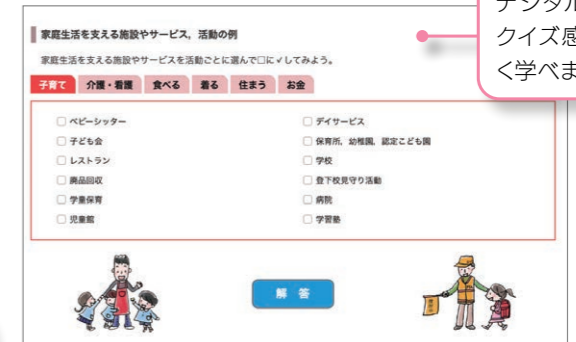
献立作成に利用できる計算ソフトや、知識をチェックできる〇×クイズや間違いさがしのワークなど、主体的な学びをサポートするさまざまなワークも用意しています。

●献立バランス計算ソフト



教科書p.92-93の昼食の献立を考える際に活用できる計算ソフトつき!

●〇×チェッククイズ



デジタルワークはクイズ感覚で楽しく学べます。

ワーク例



5 ワークシート

評価にそのまま活用できます

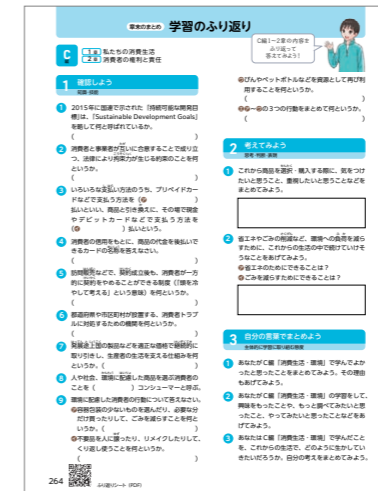
「学びを生かそう」の記録レポートや、「学習のふり返り」シート等をダウンロードして利用できます。タブレット上で書き込んだり*、印刷したりするなどしてご利用いただけます。

*環境によってできない場合もあります。

●記録レポート用紙



●ふり返りシート



各章末ごとに知識が身についたか確認できます。

ほかにも、官公庁のウェブサイトなど、学習の参考になるページへ遷移するリンクもあります!

ワークシート



教科書準拠教材

1 教師用指導書セット

先生が安心して授業に臨んでいただくために、授業の準備、展開や評価ができる指導書です。

- 1 授業実践編 教科書に沿った授業展開例や、補足資料も掲載します。
- 2 指導計画・評価編 題材ごとの指導と評価の計画事例と、ワークシートの評価事例集です。
- 3 テスト・ワークシート編 生徒が学習したことを書き出してまとめることができ、評価も行えます。
- 4 教材研究編 教科書の内容を深く理解するための資料が豊富な1冊です。
- 5 デジタル資料 指導書の内容を、PCやタブレットで活用できる資料や掲示物等です。
- 6 パワーポイント資料 授業に活用できる資料や素材などのパワーポイント資料です。
- 7 観点別評価支援ツール 3観点に対応した成績評価にご活用いただけるツールです。

学習内容を深く説明できる「資料」

教科書と同じ紙面が確認できる

授業実践編の紙面イメージ

教科書に沿った授業展開例

学習目標と内容が見える「板書例」

紙面デザイン、セットの内容は変更になる可能性があります。

2 デジタル教科書・デジタル教材

プラットフォームは「みらいスクールプラットフォーム」を採用しております。画面をタップすると、各項目がアップで表示されます。学習者用のデジタル教科書のほかに指導者用のデジタル教科書・教材も発行予定です。

ペンやマーカーなどの機能を使い、線を引いたり、画面に書き込みながら学習することができます。

写真やイラストなども、ズーム機能で拡大して見ることができます。

QRコンテンツの動画などを見ることができます。

つけ汁をからませる

3 教科書準拠ノート

授業の導入や、教科書の確認、ふり返り、問題発見・課題解決や、評価と活用にも役立つ教科書準拠版のワークノートです。教科書に準じてまとめやすい内容になっています。

「めあて」は書き込み式。授業内容を確認

「見つめる」で生活を見つめてみる

「学ぶ」で学習の確認

「深めよう」で学びを広げ、深める

「Note」は板書を記入できる

「ふり返る」で次項への学習の準備

紙面デザインは変更になる可能性があります。

教科書準拠ノートの紙面イメージ